



2018年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2018年10月31日

上場会社名 ナブテスコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6268 URL http://www.nabtesco.com
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 寺本 克弘
 問合せ先責任者（役職名） コーポレート・コミュニケーション部長（氏名） 黒須 昭仁（TEL）03-5213-1134
 四半期報告書提出予定日 2018年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（電話会議、機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2018年12月期第3四半期の連結業績（2018年1月1日～2018年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第3四半期	210,843	4.0	12,605	△41.7	20,234	△22.5	14,593	△26.2	13,253	△29.5	14,727	△33.0
2017年12月期第3四半期	202,809	14.8	21,615	7.8	26,110	36.4	19,778	42.9	18,809	36.9	21,968	304.3
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2018年12月期第3四半期	106.92		106.81									
2017年12月期第3四半期	152.44		152.23									

（2）連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第3四半期	310,230		183,013		172,873		55.7	
2017年12月期	301,557		177,002		167,537		55.6	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年12月期	—	34.00	—	38.00	72.00
2018年12月期	—	36.00	—	—	—
2018年12月期(予想)	—	—	—	37.00	73.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2018年12月期の連結業績予想（2018年1月1日～2018年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	293,900	4.1	20,000	△32.1	28,500	△18.4	19,800	△21.3	159.74	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 0社 (社名) 、 除外 0社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2018年12月期3Q	125,133,799株	2017年12月期	125,133,799株
② 期末自己株式数	2018年12月期3Q	1,154,159株	2017年12月期	1,888,247株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2018年12月期3Q	123,954,752株	2017年12月期3Q	123,389,082株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
3. 補足情報	14
(1) セグメント別受注残高	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、中国市場や新興国における建設機械向けが好調を維持したことに加え、自動ドア事業での堅調な売上により前年同期比増収となり、売上高210,843百万円となりました。営業利益は、連結子会社に係るのれんの減損損失を計上した結果、12,605百万円となりました。税引前四半期利益は、持分法による投資利益が増加したことにより、20,234百万円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は13,253百万円となりました。

① 受注高、売上高、営業利益

当第3四半期連結累計期間の受注高は、前年同期比1,503百万円(0.7%)増加し223,873百万円となりました。売上高は、前年同期比8,034百万円(4.0%)増加し210,843百万円となり、営業利益は、前年同期比9,010百万円(△41.7%)減少し12,605百万円となりました。売上高営業利益率は6.0%となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

【受注高】

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自2017年1月1日 至2017年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	増減率(%)
コンポーネントソリューション事業	86,782	87,610	1.0
トランスポートソリューション事業	60,975	66,296	8.7
アクセシビリティソリューション事業	60,238	56,524	△6.2
その他	14,374	13,444	△6.5
合計	222,370	223,873	0.7

【売上高】

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自2017年1月1日 至2017年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	増減率(%)
コンポーネントソリューション事業	81,449	87,746	7.7
トランスポートソリューション事業	57,728	56,926	△1.4
アクセシビリティソリューション事業	52,048	53,803	3.4
その他	11,584	12,369	6.8
合計	202,809	210,843	4.0

【コア利益】

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自2017年1月1日 至2017年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	増減率(%)
コンポーネントソリューション事業	14,996	14,982	△0.1
トランスポートソリューション事業	7,005	3,687	△47.4
アクセシビリティソリューション事業	3,189	2,770	△13.1
その他	1,200	1,658	38.2
全社または消去	△4,707	△5,821	—
合計	21,682	17,277	△20.3

(注) コア利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。

【営業利益又は損失】

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	15,011	15,101	0.6
トランスポートソリューション事業	6,924	△1,374	△119.8
アクセシビリティソリューション事業	3,183	2,734	△14.1
その他	1,192	1,776	49.0
全社または消去	△4,695	△5,632	—
合計	21,615	12,605	△41.7

【コンポーネントソリューション事業】

コンポーネントソリューション事業の受注高は、前年同期比827百万円(1.0%)増加し87,610百万円となりました。売上高は、同6,297百万円(7.7%)増加し87,746百万円、営業利益は、同91百万円(0.6%)増加し15,101百万円となりました。

精密減速機は、生産設備の自動化・省人化ニーズにより堅調に推移するも、自動車向け設備投資等の延期により、売上高は前年同期比減収となりました。油圧機器は、中国市場や新興国における建設機械需要が引き続き高い状態にあり、売上高は前年同期比増収となりました。

【トランスポートソリューション事業】

トランスポートソリューション事業の受注高は、前年同期比5,322百万円(8.7%)増加し66,296百万円となりました。売上高は、同802百万円(△1.4%)減少し56,926百万円、営業損失は、連結子会社OVALO GmbHに係るのれんの減損損失5,248百万円等により1,374百万円となりました。

鉄道車両用機器は、国内向けの減少を中国地下鉄向けの増加で補い、売上高は前年同期比横ばいとなりました。航空機器は、防衛省向けで減少しており、売上高は前年同期比減収となりました。商用車用機器は、堅調な国内市場向けと東南アジア市場の回復により、売上高は前年同期比増収となりました。船用機器は、回復の兆しはあるものの、海運・造船市況の不透明感が続いており、売上高は前年同期比横ばいとなりました。

【アクセシビリティソリューション事業】

アクセシビリティソリューション事業の受注高は、前年同期比3,715百万円(△6.2%)減少し56,524百万円となりました。売上高は、同1,755百万円(3.4%)増加し53,803百万円、営業利益は、同450百万円(△14.1%)減少し2,734百万円となりました。

自動ドア事業は、堅調に推移し、売上高は前年同期比増収となりました。

【その他】

その他の受注高は、前年同期比931百万円(△6.5%)減少し13,444百万円となりました。売上高は、同784百万円(6.8%)増加し12,369百万円、営業利益は、同584百万円(49.0%)増加し1,776百万円となりました。

包装機は、国内外食品市場向けが堅調に推移し、売上高は前年同期比増収となりました。

(参考) 地域ごとの情報

【売上高】

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	増減率 (%)
日本	113,333	115,676	2.1
中国	28,601	34,333	20.0
その他アジア	13,457	15,212	13.0
北米	14,450	14,588	1.0
ヨーロッパ	32,550	30,116	△7.5
その他地域	417	918	119.9
合計	202,809	210,843	4.0

(注) 1 売上高は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

2 中国向けでの増は、主に油圧機器と鉄道車両用機器の増加によるものです。

② 税引前四半期利益

金融収益は542百万円、金融費用は、主に為替差損の発生により767百万円となりました。持分法による投資利益は、当社グループの持分法適用関連会社が実施した新株式発行及び自己株式の処分等により、当該持分法適用関連会社に対する持分比率が減少した一方、純資産額が著しく増加したこと等により、前年同期比3,698百万円(89.0%)増加し7,854百万円となりました。その結果、税引前四半期利益は20,234百万円と前年同期比5,876百万円(△22.5%)の減益となりました。

③ 親会社の所有者に帰属する四半期利益

以上の結果、法人所得税費用5,641百万円及び非支配持分に帰属する四半期利益1,340百万円を差引いた親会社の所有者に帰属する四半期利益は、13,253百万円と前年同期比5,556百万円(△29.5%)の減益となりました。

また、基本的1株当たり四半期利益は前年同期比45.52円減少し、106.92円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2017年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2018年9月30日)	増減額
資産	301,557	310,230	8,672
負債	124,556	127,216	2,661
資本	177,002	183,013	6,012

【資産】

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は161,053百万円、非流動資産は149,176百万円であり、その結果、資産合計は310,230百万円と前連結会計年度末比8,672百万円の増加となりました。主な増加要因は、棚卸資産の増加8,818百万円、有形固定資産の増加8,560百万円、及び持分法で会計処理されている投資の増加8,864百万円です。主な減少要因は、現金及び現金同等物の減少6,965百万円、営業債権の減少9,042百万円、及びのれんの減少5,374百万円です。

【負債】

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は100,108百万円、非流動負債は27,109百万円であり、その結果、負債合計は127,216百万円と前連結会計年度末比2,661百万円の増加となりました。主な増加要因は、社債及び借入金の増加2,972百万円です。

【資本】

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は183,013百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分合計は172,873百万円と前連結会計年度末比5,337百万円の増加となりました。主な増加要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益13,253百万円に伴う利益剰余金の増加です。一方、主な減少要因は、配当による利益剰余金の減少9,193百万円です。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2018年12月期第3四半期連結累計期間の連結業績及び今後の動向等を踏まえ、2018年7月31日に公表しました2018年12月期通期の業績予想を修正することとしました。

詳細につきましては、2018年10月31日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、2018年7月31日に公表しました連結業績予想との差異は以下のとおりです。

2018年12月期通期 連結業績予想数値の修正(2018年1月1日～2018年12月31日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	307,000	25,000	33,600	23,600	190	41
今回修正予想 (B)	293,900	20,000	28,500	19,800	159	74
増減額 (B-A)	△13,100	△5,000	△5,100	△3,800	—	—
増減率 (%)	△4.3	△20.0	△15.2	△16.1	—	—

(セグメント情報)

① 売上高

(単位：百万円)

	コンポーネント ソリューション	トランスポート ソリューション	アクセシビリティ ソリューション	その他	全社又は消去	計
前回発表予想 (A)	128,800	84,400	75,800	18,000	—	307,000
今回修正予想 (B)	119,300	82,800	74,200	17,600	—	293,900
増減額 (B-A)	△9,500	△1,600	△1,600	△400	—	△13,100
増減率 (%)	△7.4	△1.9	△2.1	△2.2	—	△4.3

② 営業利益

(単位：百万円)

	コンポーネント ソリューション	トランスポート ソリューション	アクセシビリティ ソリューション	その他	全社又は消去	計
前回発表予想 (A)	22,800	2,800	5,200	2,500	△8,300	25,000
今回修正予想 (B)	19,900	1,500	4,600	2,300	△8,300	20,000
増減額 (B-A)	△2,900	△1,300	△600	△200	—	△5,000
増減率 (%)	△12.7	△46.4	△11.5	△8.0	—	△20.0

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		44,121	37,156
営業債権		76,874	67,832
契約資産		—	1,616
その他の債権		1,216	1,691
棚卸資産		40,298	49,117
その他の金融資産		190	259
その他の流動資産		2,996	3,382
流動資産合計		165,695	161,053
非流動資産			
有形固定資産		70,700	79,260
無形資産		5,850	5,215
のれん		21,310	15,936
投資不動産		5,404	5,390
持分法で会計処理されている投資		20,184	29,048
その他の金融資産		8,547	10,401
繰延税金資産		1,633	1,820
その他の非流動資産		2,236	2,107
非流動資産合計		135,863	149,176
資産合計		301,557	310,230

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務		57,148	50,130
契約負債		—	6,808
社債及び借入金		16,365	19,377
その他の債務		12,492	11,811
未払法人所得税		4,550	2,659
引当金		732	990
その他の金融負債		7	22
その他の流動負債		5,641	8,310
流動負債合計		96,934	100,108
非流動負債			
社債及び借入金		11,355	11,315
退職給付に係る負債		9,339	9,214
繰延税金負債		4,801	5,096
その他の非流動負債		2,127	1,484
非流動負債合計		27,621	27,109
負債合計		124,556	127,216
資本			
資本金		10,000	10,000
資本剰余金		14,956	15,093
利益剰余金		143,349	147,401
自己株式		△3,600	△2,902
その他の資本の構成要素		2,831	3,282
親会社の所有者に帰属する持分合計		167,537	172,873
非支配持分		9,465	10,140
資本合計		177,002	183,013
負債及び資本合計		301,557	310,230

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)
売上高	2	202,809	210,843
売上原価		△144,634	△153,940
売上総利益		58,175	56,903
その他の収益		612	1,014
販売費及び一般管理費		△36,493	△39,626
その他の費用		△679	△5,686
営業利益	2	21,615	12,605
金融収益		420	542
金融費用		△81	△767
持分法による投資利益		4,156	7,854
税引前四半期利益		26,110	20,234
法人所得税費用		△6,331	△5,641
四半期利益		19,778	14,593
四半期利益の帰属 親会社の所有者		18,809	13,253
非支配持分		969	1,340
四半期利益		19,778	14,593
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		152.44	106.92
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		152.23	106.81

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)
四半期利益		19,778	14,593
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動		530	182
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分		△0	973
純損益に振り替えられることのない 項目合計		529	1,155
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		1,661	△1,020
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計		1,661	△1,020
税引後その他の包括利益合計		2,190	135
四半期包括利益合計		21,968	14,727
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		20,887	13,726
非支配持分		1,081	1,001
四半期包括利益合計		21,968	14,727

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2017年1月1日残高		10,000	14,703	125,493	△2,649	△2,788	3,169
四半期利益		—	—	18,809	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	1,559	540
四半期包括利益合計		—	—	18,809	—	1,559	540
自己株式の取得及び処分等		—	—	△4	△948	—	—
非支配持分の取得及び処分等		—	—	—	—	—	—
配当金		—	—	△7,452	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	△21	—	—	—
株式報酬取引		—	154	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	154	△7,476	△948	—	—
2017年9月30日残高		10,000	14,857	136,826	△3,597	△1,229	3,710

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2017年1月1日残高		—	382	147,929	7,974	155,904
四半期利益		—	—	18,809	969	19,778
その他の包括利益		△21	2,078	2,078	112	2,190
四半期包括利益合計		△21	2,078	20,887	1,081	21,968
自己株式の取得及び処分等		—	—	△952	—	△952
非支配持分の取得及び処分等		—	—	—	39	39
配当金		—	—	△7,452	△264	△7,715
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		21	21	—	—	—
株式報酬取引		—	—	154	—	154
所有者との取引額等合計		21	21	△8,250	△224	△8,474
2017年9月30日残高		—	2,481	160,567	8,831	169,398

当第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2018年1月1日残高		10,000	14,956	143,349	△3,600	△773	3,604
四半期利益		—	—	13,253	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△680	1,131
四半期包括利益合計		—	—	13,253	—	△680	1,131
自己株式の取得及び処分等		—	—	△30	201	—	—
配当金		—	—	△9,193	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	23	—	—	—
株式報酬取引		—	137	—	—	—	—
その他		—	—	—	496	—	—
所有者との取引額等合計		—	137	△9,200	697	—	—
2018年9月30日残高		10,000	15,093	147,401	△2,902	△1,453	4,734

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2018年1月1日残高		—	2,831	167,537	9,465	177,002
四半期利益		—	—	13,253	1,340	14,593
その他の包括利益		23	473	473	△338	135
四半期包括利益合計		23	473	13,726	1,001	14,727
自己株式の取得及び処分等		—	—	171	—	171
配当金		—	—	△9,193	△326	△9,519
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		△23	△23	—	—	—
株式報酬取引		—	—	137	—	137
その他		—	—	496	—	496
所有者との取引額等合計		△23	△23	△8,389	△326	△8,716
2018年9月30日残高		—	3,282	172,873	10,140	183,013

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ビジネスモデルの類似性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「コンポーネントソリューション事業」、「トランスポートソリューション事業」、「アクセシビリティソリューション事業」の3報告セグメントに区分しています。

各報告セグメントの区分に属する主な事業内容は以下のとおりです。

事業区分	主な事業内容
コンポーネントソリューション事業	産業用ロボット部品、建設機械用機器等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
トランスポートソリューション事業	鉄道車両用ブレーキ装置・自動扉装置、航空機部品、自動車用ブレーキ装置・駆動制御装置、船用制御装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
アクセシビリティソリューション事業	建物及び一般産業用自動扉装置、プラットフォーム安全設備等及びこれらの部品の設計、製造、販売、据付、保守、修理

(2) 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポーネント	トランスポート	アクセシビリティ	計				
売上高								
外部売上高	81,449	57,728	52,048	191,225	11,584	202,809	—	202,809
セグメント間売上高	1,500	294	2	1,796	333	2,129	△2,129	—
売上高合計	82,949	58,022	52,051	193,021	11,917	204,938	△2,129	202,809
セグメント利益 (営業利益)	15,011	6,924	3,183	25,118	1,192	26,310	△4,695	21,615
金融収益				—				420
金融費用				—				△81
持分法による投資利益				—				4,156
税引前四半期利益				—				26,110

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、真空機械、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

当第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	87,746	56,926	53,803	198,474	12,369	210,843	—	210,843
セグメント間売上高	1,802	401	6	2,209	210	2,419	△2,419	—
売上高合計	89,548	57,327	53,809	200,684	12,579	213,262	△2,419	210,843
セグメント利益又は損失 (営業利益又は損失)	15,101	△1,374	2,734	16,461	1,776	18,237	△5,632	12,605
金融収益				—				542
金融費用				—				△767
持分法による投資利益				—				7,854
税引前四半期利益				—				20,234

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益又は損失(営業利益又は損失)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

3. 補足情報

(1) セグメント別受注残高

セグメントの名称	前第3四半期連結会計期間末 (2017年9月30日)		当第3四半期連結会計期間末 (2018年9月30日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンポーネントソリューション事業	27,998	22.7	28,444	21.5
トランスポートソリューション事業	53,458	43.3	60,454	45.7
アクセシビリティソリューション事業	32,922	26.7	34,529	26.1
その他	9,077	7.3	8,950	6.7
合計	123,454	100.0	132,377	100.0